

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
27-217	高等学校	外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
50 大修館	コⅡ・336	Genius English Communication II Revised		

1. 編修上の趣旨及び留意点

教育基本法、学校教育法並びに学習指導要領に則って、外国語を学ぶことを通じて、自律した個人として我が国社会の形成・発展に貢献できるとともに、国際社会の平和と発展に寄与できる人材を養うための教科書を目指しました。

2. 編修の基本方針

- ◎将来グローバル社会で活躍できる生徒育成を目指し、**現代的なテーマの題材**を積極的に取り上げる。
- ◎論理的思考力を育て、**生徒が自律的に学習できる課題**を設定する。
- ◎**4技能をバランスよく統合した活動**を工夫する。
- ◎文法はコミュニケーションを支えるものという立場に立ち、**実際に英語を使用する場面**を多く設定する。
- ◎**写真やイラスト等を適切に使い**、学びやすさへ配慮する。

3. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Lesson 1 <i>Hanamizuki</i>	ハナミズキの日米交流の歴史とそれにちなんだ歌のメッセージを読み取ることで、他人との交流の大切さを学ばせ、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。(第1号)	pp. 9-21
Lesson 2 <i>Undokai in Malawi</i>	日本独自の行事である運動会を開発途上国で行った日本人ボランティアと現地の人々との交流の体験を通じて、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指しました。(第5号)	pp. 23-35
Lesson 3 <i>Nature Technology</i>	自然の叡智からヒントを得た科学技術とその応用を紹介し、環境に配慮した持続可能な社会づくりを考えさせることにより、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指しました。(第4号)	pp.37-49
Lesson 4 <i>Ahmed's Gift of Life</i>	息子の臓器移植を決断したパレスチナ人の心情を読み取ることで、平和に寄与する個人としての行動を考えさせ、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指しました。(第3号)	pp.51-63
Lesson 5 <i>The World of Miyazawa Kenji Is Our World</i>	宮沢賢治の著作のメッセージが現代に持つ意義を読み取ることで、郷土を愛する気持ちや世界と共存する態度を養い、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指しました。(第5号)	pp. 65-77

<p>Lesson 6 Machu Picchu: City in the Clouds</p>	<p>世界遺産マチュピチュの歴史や世界遺産プログラムの意義を紹介し、歴史から学ぶ意義を理解させ、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。(第1号)</p>	<p>pp. 79-91</p>
<p>Lesson 7 Dick Bruna: Profound Nature of Simplicity</p>	<p>世界的な絵本作家ディック・ブルーナの創作の過程や作品に込めた思いを読み取ることにより、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことを目指しました。(第2号)</p>	<p>pp. 93-105</p>
<p>Lesson 8 Emotions Gone Wild</p>	<p>動物と人間の感情を比較することによって、自然や動物とのコミュニケーションを大切にする心を育み、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指しました。(第4号)</p>	<p>pp. 107-119</p>
<p>Lesson 9 Justice with Michael Sandel: What's the Right Thing to Do?</p>	<p>対話を重んじるサンデル教授とその講義の受講者とのやりとりを通じ、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことを目指しました。(第2号)</p>	<p>pp. 121-133</p>
<p>Lesson 10 Donald Woods: Real Journalism Takes Courage</p>	<p>アパルトヘイトと闘った南アフリカのジャーナリストの勇気ある行動を紹介し、一個人の行動が社会を変革することを理解させ、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指しました。(第3号)</p>	<p>pp. 135-147</p>

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
27-217	高等学校	外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
50 大修館	コⅡ・336	Genius English Communication II Revised		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

◎将来グローバル社会で活躍できる生徒育成を目指して

- ・異文化理解、紛争解決への努力、世界遺産、教育、ジャーナリズムなど、グローバル社会の一員として学ぶべき現代的なテーマの教材を積極的に取り入れました。
- ・聞いたり読んだりしたことを理解させるだけでなく、そのテーマについて「地球市民」として何ができるかということを考えさせて、生徒の論理的思考力や自律的に学習する姿勢を伸長することを目指しました。

◎4技能を統合した活動の工夫

- ・各レッスンの概要・要点を把握する課題として、図表により本文の内容をまとめ、それに基づいて英語で要約を話したり書いたりする活動を設定しました。(Summarizing)
- ・本文の内容や関連したテーマについて、ペアで話し合う活動を用意しました。(Discussion)
- ・各レッスンの内容をより深めるため、関連したテーマについてインターネットや書籍等で調べて発表する活動を用意しました。ペア活動・グループ活動としても活用できるよう工夫しました。(Project)
- ・文法はコミュニケーションを支えるものであることを踏まえ、文法用語の使用は最小限に抑え、学んだ文法事項を実際に使ってみる活動を多く取り入れました。(Practice, Give It a Try)

◎学びやすさへの配慮

- ・指示語はすべて英語とし、英語での授業がしやすい構成としました。
- ・写真やイラストを多く配置し、視覚的な面からも内容理解が容易になるよう工夫しました。

■各レッスンの構成■

1. 各レッスン扉<Warm-up>－①Listening Comprehension：本課の題材に関連するテーマのリスニング課題。②Preview of Key Words：本文のキーワードの意味を確認する課題。
2. 本文－英文は現代の標準的な英語を基調とし、すべて複数のネイティブ・スピーカーによる入念なチェックを受けています。1レッスンを4パートに分け、各パートには傍注と新出単語の提示の他、脚注には本文中の重要表現とそれを使った例文を提示し、<Q&A>として内容についての確認の問いを設けました。
3. Communication Activities－①Summarizing：図表により本文の概要を把握し、それをもとに英語で要約文を話したり書いたりする活動。②True or False：リスニングによる本文の内容理解チェック。③Discussion：本文の内容について深く考え、ペアで話し合う活動。④Project：本文に関連するテーマについて、本やインターネットなどで調べて発表する活動。
4. Grammar & Expressions－①Grammar Points：文法事項を整理し例文を示すとともに、<Practice>としてその文法事項を使った言語活動を用意しました。②Give It a Try：文法事項や重要表現を様々な場面で活用する練習課題。イラスト等を工夫し、言語形式と使用場面を関連づけるよう配慮しました。
5. Read On!：本文に関連するテーマの補充的読み物教材。速読や精読、スキミングなど目的に応じた読み方が可能になるよう、さまざまなジャンルの英文を用意しました。

2. 対照表

図書構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
Lesson 1 Hanamizuki	<p>(1) 生徒が情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するように具体的な言語の使用場面を設定して、次のような言語活動を英語で行う。 ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 イ 説明、評論、物語、随筆について、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。 エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。</p> <p>(2) (1)に示す言語活動を効果的に行うために、次のような事項について指導するよう配慮するものとする。 ア 英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること。 イ 論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。 ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。 エ 説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり書いたりすること。</p> <p>第3款 英語に関する各科目に共通する内容等 1 [言語の使用場面の例] b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動、友人との会話 c 多様な手段を通じて情報などを得る場面：情報通信ネットワークを活用し情報を得ること [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、聞き直す、繰り返す／b 気持ちを伝える：驚く、心配する／c 情報を伝える：説明する／d 考えや意図を伝える：賛成する、反対する、推論する／e 相手の行動を促す：助言する、誘う、依頼する 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (イ) 代名詞のうち、it が名詞用法の句及び節を指すもの</p>	<p>(1) ア：Listening Comprehension (p.9), 本文 (pp.10-17), True or False (p.19) (1) イ：本文 (pp.10-17), Summarizing (pp.18-19) (1) ウ：Summarizing (pp.18-19), Discussion, Project (p.19), Practice (p.20) (1) エ：Summarizing (pp.18-19), Project (p.19), Give It a Try (p.21) (2) ア：Listening Comprehension (p.9), 本文 (pp.10-17) (2) イ：本文 (pp.10-17), Summarizing (pp.18-19), Project (p.19) (2) ウ：Listening Comprehension (p.9), 本文 (pp.10-17) (2) エ：Discussion, Project (p.19)</p> <p>第3款 1：Listening Comprehension (p.9), 本文 (pp.10-17), Practice (p.20), Give It a Try (p.21) 2：Grammar Points (p.20), Give It a Try (p.21)</p>	13
Lesson 2 Undokai in Malawi	<p>(1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 イ 説明、評論、物語、随筆について、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。 エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。</p> <p>(2) ア 英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること。 イ 論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。 ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。 エ 説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり書いたりすること。</p> <p>第3款 1 [言語の使用場面の例] a 特有の表現がよく使われる場面：手紙や電子メールのやりとり／b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動／c 多様な手段を通じて情報などを得る場面：情報通信ネットワークを活用し情報を得ること [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、繰り返す／b 気持ちを伝える：褒める、励ます／c 情報を伝える：説明する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：賛成する、主張する／e 相手の行動を促す：助言する、注意を引く 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの</p>	<p>(1) ア：Listening Comprehension (p.23), 本文 (pp.24-31), True or False (p.33) (1) イ：本文 (pp.24-31), Summarizing (pp.32-33) (1) ウ：Summarizing (pp.32-33), Discussion, Project (p.33), Practice (pp.34-35) (1) エ：Summarizing (pp.32-33), Project (p.33), Give It a Try (p.35) (2) ア：Listening Comprehension (p.23), 本文 (pp.24-31) (2) イ：本文 (pp.24-31), Summarizing (pp.32-33), Project (p.33) (2) ウ：Listening Comprehension (p.23), 本文 (pp.24-31) (2) エ：Discussion, Project (p.33)</p> <p>第3款 1：Listening Comprehension (p.23), 本文 (pp.24-31), Practice (pp.34-35), Give It a Try (p.35) 2：Grammar Points (pp.34-35), Give It a Try (p.35)</p>	13
Lesson 3 Nature Technology	<p>(1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 イ 説明、評論、物語、随筆について、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。 エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。</p> <p>(2) ア 英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること。 イ 論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。 ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。 エ 説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり書いたりすること。</p> <p>第3款 1 [言語の使用場面の例] b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動／c 多様な手段を通じて情報などを得る場面：本、新聞、雑誌などを読むこと、情報通信ネットワークを活用し情報を得ること [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：繰り返す、言い換える、話題を発展させる／b 気持ちを伝える：驚く／c 情報を伝える：説明する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：主張する、推論する／e 相手の行動を促す：注意をひく 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (イ) 関係代名詞の用法</p>	<p>(1) ア：Listening Comprehension (p.37), 本文 (pp.38-45), True or False (p.47) (1) イ：本文 (pp.38-45), Summarizing (pp.46-47) (1) ウ：Summarizing (pp.46-47), Discussion, Project (p.47), Practice (p.48) (1) エ：Summarizing (pp.46-47), Project (p.47), Give It a Try (p.49) (2) ア：Listening Comprehension (p.37), 本文 (pp.38-45) (2) イ：本文 (pp.38-45), Summarizing (pp.46-47), Project (p.47) (2) ウ：Listening Comprehension (p.37), 本文 (pp.38-45) (2) エ：Discussion, Project (p.41)</p> <p>第3款 1：Listening Comprehension (p.37), 本文 (pp.38-45), Practice (p.46), Give It a Try (p.47) 2：Grammar Points (pp.46-47), Give It a Try (p.47)</p>	13
Lesson 4 Ahmed's Gift of Life	<p>(1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 イ 説明、評論、物語、随筆について、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。 エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。</p> <p>(2) ア 英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること。 イ 論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら読</p>	<p>(1) ア：Listening Comprehension (p.51), 本文 (pp.52-59), True or False (p.61) (1) イ：本文 (pp.52-59), Summarizing (pp.60-61) (1) ウ：Summarizing (pp.60-61), Discussion, Project (p.61), Practice (p.62) (1) エ：Summarizing (pp.60-61), Project (p.61), Give It a Try</p>	13

	<p>んだり書いたりすること。</p> <p>ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。</p> <p>エ 説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり書いたりすること。</p> <p>第3款</p> <p>1 [言語の使用場面の例]</p> <p>a 特有の表現がよく使われる場面：手紙や電子メールのやりとり／b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動、地域での活動</p> <p>[言語の働きの例]</p> <p>a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、言い換える、話題を変える／b 気持ちを伝える：望む、心配する／c 情報を伝える：説明する、描写する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：賛成する、反対する、仮定する、主張する／e 相手の行動を促す：助言する、命令する</p> <p>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (キ) 仮定法</p>	<p>(p.63)</p> <p>(2) ア：Listening Comprehension (p.51), 本文 (pp.52-59)</p> <p>(2) イ：本文 (pp.52-59), Summarizing (pp.60-61), Project (p.61)</p> <p>(2) ウ：Listening Comprehension (p.51), 本文 (pp.52-59)</p> <p>(2) エ：Discussion, Project (p.61)</p> <p>第3款</p> <p>1：Listening Comprehension (p.51), 本文 (pp.52-59), Practice (p.62), Give It a Try (p.63)</p> <p>2：Grammar Points (p.62), Give It a Try (p.63)</p>	
Listening Training ①	<p>(1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。</p> <p>(2) ア 英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること。</p> <p>ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。</p>	<p>(1) ア：p.64</p> <p>(2) ア：p.64</p> <p>(2) ウ：p.64</p>	1
Lesson 5 The World of Miyazawa Kenji Is Our World	<p>(1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。</p> <p>イ 説明、評論、物語、随筆について、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をとする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。</p> <p>ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。</p> <p>エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。</p> <p>(2) ア 英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること。</p> <p>イ 論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。</p> <p>ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。</p> <p>エ 説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり書いたりすること。</p> <p>第3款</p> <p>1 [言語の使用場面の例]</p> <p>a 特有の表現がよく使われる場面：旅行／b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動／c 多様な手段を通じて情報などを得る場面：本、新聞、雑誌などを読むこと</p> <p>[言語の働きの例]</p> <p>a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、聞き直す、話題を発展させる、言い換える／b 気持ちを伝える：望む、驚く／c 情報を伝える：説明する、描写する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：賛成する、反対する、主張する／e 相手の行動を促す：助言する、注意を引く</p> <p>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (オ) 代名詞のうち、it が名詞用法の句及び節を指すもの</p>	<p>(1) ア：Listening Comprehension (p.65), 本文 (pp.66-73), True or False (p.75)</p> <p>(1) イ：本文 (pp.66-73), Summarizing (pp.74-75)</p> <p>(1) ウ：Summarizing (pp.74-75), Discussion, Project (p.75), Practice (pp.76-77)</p> <p>(1) エ：Summarizing (pp.74-75), Project (p.75), Give It a Try (p.77)</p> <p>(2) ア：Listening Comprehension (p.65), 本文 (pp.66-73)</p> <p>(2) イ：本文 (pp.66-73), Summarizing (pp.74-75), Project (p.75)</p> <p>(2) ウ：Listening Comprehension (p.65), 本文 (pp.66-73)</p> <p>(2) エ：Discussion, Project (p.75)</p> <p>第3款</p> <p>1：Listening Comprehension (p.65), 本文 (pp.66-73), Practice (pp.76-77), Give It a Try (p.77)</p> <p>2：Grammar Points (p.76), Give It a Try (p.77)</p>	13
Lesson 6 Machu Picchu: City in the Clouds	<p>(1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。</p> <p>イ 説明、評論、物語、随筆について、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をとする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。</p> <p>ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。</p> <p>エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。</p> <p>(2) ア 英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること。</p> <p>イ 論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。</p> <p>ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。</p> <p>エ 説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり書いたりすること。</p> <p>第3款</p> <p>1 [言語の使用場面の例]</p> <p>b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動</p> <p>[言語の働きの例]</p> <p>a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ／b 気持ちを伝える：驚く、心配する／c 情報を伝える：説明する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：賛成する、反対する、仮定する／e 相手の行動を促す：依頼する、助言する、注意を引く</p> <p>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (フ) 不定詞の用法</p>	<p>(1) ア：Listening Comprehension (p.79), 本文 (pp.80-87), True or False (p.89)</p> <p>(1) イ：本文 (pp.80-87), Summarizing (pp.88-89)</p> <p>(1) ウ：Summarizing (pp.88-89), Discussion, Project (p.89), Practice (p.90)</p> <p>(1) エ：Summarizing (pp.88-89), Project (p.89), Give It a Try (p.91)</p> <p>(2) ア：Listening Comprehension (p.79), 本文 (pp.80-87)</p> <p>(2) イ：本文 (pp.80-87), Summarizing (pp.88-89), Project (p.89)</p> <p>(2) ウ：Listening Comprehension (p.79), 本文 (pp.80-87)</p> <p>(2) エ：Discussion, Project (p.89)</p> <p>第3款</p> <p>1：Listening Comprehension (p.79), 本文 (pp.80-87), Practice (p.90), Give It a Try (p.91)</p> <p>2：Grammar Points (p.90), Give It a Try (p.91)</p>	13
Lesson 7 Dick Bruna: Profound Nature of Simplicity	<p>(1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。</p> <p>イ 説明、評論、物語、随筆について、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をとする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。</p> <p>ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。</p> <p>エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。</p> <p>(2) ア 英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること。</p> <p>イ 論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。</p> <p>ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。</p> <p>エ 説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり書いたりすること。</p> <p>第3款</p> <p>1 [言語の使用場面の例]</p> <p>b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動／c 多様な手段を通じて情報などを得る場面：情報通信ネットワークを活用し情報を得ること</p> <p>[言語の働きの例]</p> <p>a コミュニケーションを円滑にする：言い換える／b 気持ちを伝える：褒める、感謝する／c 情報を伝える：説明する、報告する、描写する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：主張する／e 相手の行動を促す：助言する</p> <p>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (イ) 関係代名詞の用法</p>	<p>(1) ア：Listening Comprehension (p.93), 本文 (pp.94-101), True or False (p.103)</p> <p>(1) イ：本文 (pp.94-101), Summarizing (pp.102-103)</p> <p>(1) ウ：Summarizing (pp.102-103), Discussion, Project (p.103), Practice (p.104)</p> <p>(1) エ：Summarizing (pp.102-103), Project (p.103), Give It a Try (p.105)</p> <p>(2) ア：Listening Comprehension (p.93), 本文 (pp.94-101)</p> <p>(2) イ：本文 (pp.94-101), Summarizing (pp.102-103), Project (p.103)</p> <p>(2) ウ：Listening Comprehension (p.93), 本文 (pp.94-101)</p> <p>(2) エ：Discussion, Project (p.103)</p> <p>第3款</p> <p>1：Listening Comprehension (p.93), 本文 (pp.94-101), Practice (p.104), Give It a Try (p.105)</p> <p>2：Grammar Points (p.104), Give It a Try (p.105)</p>	13

<p>Lesson 8 Emotions Gone Wild</p>	<p>(1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 イ 説明、評論、物語、随筆について、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 ウ 開いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基き、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。 エ 開いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基き、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。 (2) ア 英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら開いたり話したりすること。 イ 論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。 ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら開いたり読んだりすること。 エ 説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり書いたりすること。 第3款 1 [言語の使用場面の例] a 特有の表現がよく使われる場面：手紙や電子メールのやりとり／b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動、地域での活動 [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、聞き直す／b 気持ちを伝える：褒める、感謝する、驚く／c 情報を伝える：説明する、報告する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：賛成する、反対する、主張する／e 相手の行動を促す：依頼する、助言する、注意を引く 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (イ) 関係代名詞の用法</p>	<p>(1) ア：Listening Comprehension (p.107), 本文 (pp.108-115), True or False (p.117) (1) イ：本文 (pp.108-115), Summarizing (pp.116-117) (1) ウ：Summarizing (pp.116-117), Discussion, Project (p.117), Practice (p.118) (1) エ：Summarizing (pp.116-117), Project (p.117), Give It a Try (p.117) (2) ア：Listening Comprehension (p.107), 本文 (pp.108-115) (2) イ：本文 (pp.108-115), Summarizing (pp.116-117), Project (p.117) (2) ウ：Listening Comprehension (p.107), 本文 (pp.108-115) (2) エ：Discussion, Project (p.117) 第3款 1 : Listening Comprehension (p.107), 本文 (pp.108-115), Practice (p.118), Give It a Try (p.119) 2 : Grammar Points (p.118), Give It a Try (p.119)</p>	<p>13</p>
<p>Listening Training ②</p>	<p>(1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 (2) ア 英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら開いたり話したりすること。 ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら開いたり読んだりすること。</p>	<p>(1) ア：p.120 (2) ア：p.120 (2) ウ：p.120</p>	<p>1</p>
<p>Lesson 9 Justice with Michael Sandel: What's Right Thing to Do?</p>	<p>(1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 イ 説明、評論、物語、随筆について、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 ウ 開いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基き、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。 エ 開いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基き、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。 (2) ア 英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら開いたり話したりすること。 イ 論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。 ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら開いたり読んだりすること。 エ 説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり書いたりすること。 第3款 1 [言語の使用場面の例] b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動、地域での活動 [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、聞き直す、言い換える／b 気持ちを伝える：驚く、望む／c 情報を伝える：説明する、理由を述べる、要約する／d 考えや意図を伝える：賛成する、反対する、主張する、仮定する／e 相手の行動を促す：助言する 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの</p>	<p>(1) ア：Listening Comprehension (p.121), 本文 (pp.122-129), True or False (p.131) (1) イ：本文 (pp.122-129), Summarizing (pp.130-131) (1) ウ：Summarizing (pp.130-131), Discussion, Project (p.131), Practice (p.132) (1) エ：Summarizing (pp.130-131), Project (p.131), Give It a Try (p.133) (2) ア：Listening Comprehension (p.121), 本文 (pp.122-129) (2) イ：本文 (pp.122-129), Summarizing (pp.130-131), Project (p.131) (2) ウ：Listening Comprehension (p.121), 本文 (pp.122-129) (2) エ：Discussion, Project (p.131) 第3款 1 : Listening Comprehension (p.121), 本文 (pp.122-129), Practice (p.132), Give It a Try (p.133) 2 : Grammar Points (pp.132-133), Give It a Try (p.133)</p>	<p>13</p>
<p>Lesson 10 Donald Woods: Real Journalism Takes Courage</p>	<p>(1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 イ 説明、評論、物語、随筆について、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 ウ 開いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基き、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。 エ 開いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基き、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。 (2) ア 英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら開いたり話したりすること。 イ 論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。 ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら開いたり読んだりすること。 エ 説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり書いたりすること。 第3款 1 [言語の使用場面の例] b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動、地域での活動 [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、言い換える。話題を発展させる／b 気持ちを伝える：驚く／c 情報を伝える：説明する、描写する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：賛成する、主張する／e 相手の行動を促す：注意を引く、誘う 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (イ) 関係代名詞の用法、(ウ) 分詞構文</p>	<p>(1) ア：Listening Comprehension (p.135), 本文 (pp.136-143), True or False (p.145) (1) イ：本文 (pp.136-143), Summarizing (pp.144-145) (1) ウ：Summarizing (pp.144-145), Discussion, Project (p.145), Practice (pp.146-147) (1) エ：Summarizing (pp.144-145), Project (p.145), Give It a Try (p.147) (2) ア：Listening Comprehension (p.135), 本文 (pp.136-143) (2) イ：本文 (pp.136-143), Summarizing (pp.144-145), Project (p.145) (2) ウ：Listening Comprehension (p.135), 本文 (pp.136-143) (2) エ：Discussion, Project (p.145) 第3款 1 : Listening Comprehension (p.135), 本文 (pp.136-143), Practice (pp.146-147), Give It a Try (p.147) 2 : Grammar Points (pp.146-147), Give It a Try (p.147)</p>	<p>13</p>
<p>Listening Training ③</p>	<p>(1) ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 (2) ア 英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら開いたり話したりすること。 ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら開いたり読んだりすること。</p>	<p>(1) ア：p.148 (2) ア：p.148 (2) ウ：p.148</p>	<p>1</p>
<p>Read On! 1 Eliza's Cherry Trees: Japan's Gift to America</p>	<p>(1) イ 説明、評論、物語、随筆について、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 (2) イ 論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。 ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら開いたり読んだりすること。</p>	<p>(1) イ：pp.150-156 (2) イ：pp.150-156 (2) ウ：pp.150-156</p>	<p>1</p>

Read On! 2 When in Uganda...	(1) イ 説明, 評論, 物語, 随筆について, 速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また, 聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 (2) イ 論点や根拠などを明確にするとともに, 文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。 ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。	(1) イ : pp.157-164 (2) イ : pp.157-164 (2) ウ : pp.157-164	1
Read On! 3 Surprisingly Interesting Everyday Maths	(1) イ 説明, 評論, 物語, 随筆について, 速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また, 聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 (2) イ 論点や根拠などを明確にするとともに, 文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。 ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。	(1) イ : pp.165-171 (2) イ : pp.165-171 (2) ウ : pp.165-171	1
Read On! 4 Mai's Wish: An Israeli Girl Speaks Out	(1) イ 説明, 評論, 物語, 随筆について, 速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また, 聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 (2) イ 論点や根拠などを明確にするとともに, 文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。 ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。	(1) イ : pp.172-176 (2) イ : pp.172-176 (2) ウ : pp.172-176	1
Read On! 5 Snow Crossing	(1) イ 説明, 評論, 物語, 随筆について, 速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また, 聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 (2) イ 論点や根拠などを明確にするとともに, 文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。 ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。	(1) イ : pp.177-185 (2) イ : pp.177-185 (2) ウ : pp.177-185	1
Read On! 6 World Heritage Sites in Japan	(1) イ 説明, 評論, 物語, 随筆について, 速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また, 聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 (2) イ 論点や根拠などを明確にするとともに, 文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。 ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。	(1) イ : pp.186-193 (2) イ : pp.186-193 (2) ウ : pp.186-193	1
Read On! 7 Morishita Yoko: The Pearl of the Orient	(1) イ 説明, 評論, 物語, 随筆について, 速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また, 聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 (2) イ 論点や根拠などを明確にするとともに, 文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。 ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。	(1) イ : pp.194-201 (2) イ : pp.194-201 (2) ウ : pp.194-201	1
Read On! 8 Curiosity Doesn't Kill Cats!	(1) イ 説明, 評論, 物語, 随筆について, 速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また, 聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 (2) イ 論点や根拠などを明確にするとともに, 文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。 ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。	(1) イ : pp.202-206 (2) イ : pp.202-206 (2) ウ : pp.202-206	1
Read On! 9 The Upside-Down Circus	(1) イ 説明, 評論, 物語, 随筆について, 速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また, 聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 (2) イ 論点や根拠などを明確にするとともに, 文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。 ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。	(1) イ : pp.207-212 (2) イ : pp.207-212 (2) ウ : pp.207-212	1
Read On! 10 The Freedom Writers Diary	(1) イ 説明, 評論, 物語, 随筆について, 速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また, 聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。 (2) イ 論点や根拠などを明確にするとともに, 文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。 ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。	(1) イ : pp.213-220 (2) イ : pp.213-220 (2) ウ : pp.213-220	1
List of Words A, B List of Phrases	ア 語, 連語及び慣用表現 (7) 語 a 「コミュニケーション英語Ⅱ」にあつては, b に示す語に 700 語程度の新語を加えた語 (4) 連語及び慣用表現のうち, 運用度の高いもの	(7) : List of Words A (pp.224-229) (4) : List of Phrases (pp.230-232)	-
計			143